

令和7年度教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の取り組み状況

3 幼児期の教育・保育の量の見込みと確保方策

＜令和7年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値＞

	令和7年度				
	1号認定	2号認定	3号認定		
			0歳	1歳	2歳
① 量の見込み（必要利用定員）	427人	1,365人	138人	281人	302人
②確保量	515人	1,402人	171人	288人	344人
②－①	88人	37人	33人	7人	42人
実績値	401人	1,397人	157人	286人	339人

○1号認定の実績値は、量の見込みや確保量より少なくなり、提供体制を確保できています。

○2号認定及び3号認定の実績値は、量の見込みより多くなりましたが、確保量より少なくなり、提供体制を確保できています。

4－（１） 利用者支援事業

＜事業の内容＞

教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じて相談・助言を行うとともに、関係機関との連絡・調整等を行う事業です。

＜令和７年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値＞

	令和７年度
量の見込み	4 か所
確保量	4 か所
実績値	4 か所

○特定型（相談件数 2,209 件）

幼児保育課に専任職員を配置し、利用者が教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、必要な支援を行いました。

○基本型、こども家庭センター型

気軽に子育て相談ができる体制を構築し、より身近なところで相談できるよう、子育て支援センターの地域子育て支援拠点事業と一体的に実施しました。また、旧子育て世代包括支援センター及び旧子ども家庭総合支援拠点の一体的な運営を通じて、妊産婦およびすべてのこどもと家庭に対して切れ目ない支援体制を構築しました。

4－（２） 時間外保育事業

＜事業の内容＞

保育認定を受けた児童について、保護者の就労時間等により、通常の利用日、利用時間以外の日及び時間において、保育を行う事業です。

＜令和７年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値＞

	令和７年度
① 量の見込み	16,582 人日
② 確保量	16,582 人日
②－①	0 人日
実績値	8,382 人日

○私立認定こども園及び保育所 11 か所で受入れを実施し、量の見込みに対応した提供体制を確保しています。

4－（３） 放課後児童健全育成事業（学童保育）

<事業の内容>

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、授業の終了後に小学校の余裕教室等を活用して、適切な遊び及び生活の場を与えて、健全な育成を図る事業です。

<令和７年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

（全市）

	令和７年度
①量の見込み	972 人
（うち低学年）	709 人
（うち高学年）	263 人
②確保量	972 人
②－①	0 人
実績	1,029 人

（小学校区別）

	高砂	荒井	伊保	伊保南	中筋
①量の見込み	83 人	126 人	92 人	53 人	59 人
②確保量	83 人	126 人	92 人	53 人	59 人
②－①	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
実績	97 人	140 人	83 人	49 人	58 人

	曾根	米田	米田西	阿弥陀	北浜
①量の見込み	106 人	134 人	128 人	148 人	43 人
②確保量	106 人	134 人	128 人	148 人	43 人
②－①	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
実績	112 人	140 人	170 人	139 人	41 人

〇量の見込みや確保量より実績が増えている校区については、小学校の余裕教室等を使用することでスペースの確保と受け皿の整備に努め、提供体制を確保できました。

4－（４） 子育て短期支援事業（ショートステイ）

<事業の内容>

保護者の疾病等の理由により、家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等に入所させ、必要な養育・保護を行う事業です。

<令和７年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

	令和７年度
① 量の見込み	290 人日
② 確保量	290 人日
②－①	0 人日
実績	242 人日

○委託先 14 か所で提供体制を確保できています。

○現状で必要量を十分確保できる見込みですが、当該委託施設で対応できない場合は、他の施設に委託することを検討します。

【委託施設】

児童施設	施設名			
児童養護施設	若草寮 (朝来市)	立正学園 (加古川市)	広畑学園 (姫路市)	二葉園 (姫路市)
	東光園 (姫路市)	信和学園 (姫路市)	カーサ汐彩 (明石市)	ルピナス高砂 (高砂市)
乳児院	明石乳児院 (明石市)	ピューパホール (姫路市)	るり (姫路市)	くれよん (朝来市)
	聖和の杜 (淡路市)			
母子生活支援施設	そねホーム			

4－（５） 乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん訪問）

<事業の内容>

生後４か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業です。

<令和７年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

	令和７年度
① 量の見込み	491 人
② 確保量	491 人
②－①	0 人
実績数	486 人

○現状で、提供体制を確保できています。

○保健師・助産師で訪問し、子育て支援に関する情報提供（乳幼児健診、育児教室、予防接種、離乳食のポイント等）を行うとともに、母子の心身の状況や養育環境を把握し、助言を行う体制を整えています。

○訪問を拒否する家庭については、地区担当保健師がフォローしました。

○研修会を２回実施し、訪問スタッフの資質の向上に努めました。

4－（６） 養育支援訪問事業

<事業の内容>

支援が特に必要な家庭に対して、保健師・助産師等が居宅を訪問し、養育に関する相談・指導・助言その他必要な支援を行うことにより、児童虐待の予防や子育て支援を行う事業です。

<令和７年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

		令和７年度
①量の見込み	対象者数	79 人
	延べ訪問回数	163 人回
②確保量	対象者数	79 人
	延べ訪問回数	163 人回
②－①		0 人
実績対象者数		24 人
実績延べ訪問回数		専門的相談支援：72 人回

○専門的相談支援は必要量を確保しています。

4－（7） 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター事業）

＜事業の内容＞

乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談・情報提供、子育てサークル等への支援、育児講座等を通して、地域の子育て家庭に対する支援を行う事業です。

＜令和 7 年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値＞

	令和 7 年度
①量の見込み	7,240 人回
②確保量	7,240 人回
②－①	0 人回
実績数	7,307 人回

○「高砂市子育て支援センター」と「高砂市西部子育て支援センター」の 2 か所を市直営で実施し、提供体制を確保しています。

○利用者支援事業と連携を図りながら、子育て支援の充実をめざします。

4－（8） 一時預かり事業

①一時預かり事業（幼稚園型）

＜事業の内容＞

認定こども園において1号認定を対象に、通常の教育時間の前後や長期休業中などに教育を行う事業です。

＜令和 7 年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値＞

	令和 7 年度
量の見込み	25,452人日
確保量	25,452人日
実績値	28,781 人日

○私立認定こども園及び保育所 10 か所で受け入れ、1 号認定児童に対する一時預かり

事業を実施し、1号認定児童の量の見込みに対応した提供体制を確保しています。

②一時預かり事業（一般型）

<事業の内容>

保護者の病気等により、家庭において一時的に保育を受けることが困難となった児童を保育所等で保育する事業です。

<令和7年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

	令和7年度
量の見込み	2,401 人日
確保の内容	2,401 人日
実績値	1,542 人日

○私立認定こども園及び保育所10か所で受け入れを実施し、量の見込みに対応した提供体制を確保しています。

4－（9） 病児保育事業

<事業の内容>

病気の児童について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育を行う事業です。一部の事業所で送迎サービスを実施しています。

<令和7年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

	令和7年度
①量の見込み	1,580 人日
②確保量	1,580 人日
②－①	0 人日
実績	1,380 人日

○生活保護法に定める被保護者世帯、市区町村民税非課税世帯を対象とした利用料減免の実績は110件でした。

○今後の利用状況を見極め、医療機関や保育施設等への協力を依頼し、さらに事業の充実を図ります。

○なお、市外も含めた令和7年度における実績値は2,092人日でした。

4－（10） 子育て援助活動事業（ファミリー・サポート・センター事業）

<事業の内容>

援助を受けたい人（依頼会員）と、行いたい人（提供会員）が会員登録し、会員相互間の援助活動に関する連絡、調整を行う事業です。

<令和7年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

		令和7年度
①量の見込み	就学前児童	498 人日
	小学生	768 人日
	合計	1,266 人日
②確保量		1,266 人日
②－①		0 人日
実績		538 人日

○現状で提供体制を確保できています。

4－（11） 妊婦健康診査事業

<事業の内容>

妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業です。

<令和7年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値>

	令和7年度
① 量の見込み	574 人
② 確保量	574 人
②－①	0 人
実績	537 人

○現状で、提供体制を確保できています。

4－(12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業

世帯の所得状況等を勘案して、市が定める基準に基づき、特定教育・保育施設等に支払うべき日用品や文房具その他教育・保育に必要な物品の購入に要する費用又は行事への参加に要する費用等を助成する事業です。

＜令和 7 年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値＞

		令和 7 年度	
		対象者数 (副食材料費)	対象者数 (教材費等)
量の見込み		—	—
確保量		—	—
実績値	1 号	0 人	5 人
	2 号	0 人	9 人
	3 号	0 人	6 人

○計画策定時には制度内容を踏まえて検討し、実施するとしており、量の見込み及び確保量については未設定でしたが、生活保護世帯等を対象に、特定教育・保育施設等が徴収する保護者の実費負担に対して助成しました。

4－(14) 子育て世帯訪問支援事業

家事・育児に対して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラーなどがいる家庭をヘルパーが訪問し、家事、育児などの支援を行う事業です。

＜令和 7 年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値＞

	令和 7 年度
① 量の見込み	562 人日
② 確保量	562 人日
②－①	0 人日
実績	441 人日

○現状で、提供体制を確保できています。

4－(15) 産後ケア事業

出産後 1 年以内の母子に対して、助産師等の専門職が心身のケアや育児サポート等の支

援を行う事業です。病院・助産所・診療所等へ数日宿泊する宿泊型、病院・助産所・診療所等へ通う通所型、助産師等が家庭訪問する居宅訪問型があります。

＜令和 7 年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値＞

	令和 7 年度
① 量の見込み	353 回
② 確保量	353 回
②－①	0 回
実績	337 回

○現状で、提供体制を確保できています。

○令和 7 年度より兵庫県内の協力機関で利用できるようになっています。

4－(16) 妊婦等包括相談支援事業

妊婦・その配偶者等に対して面談等により情報提供や相談等（伴走型相談支援）を行う事業です。

＜令和 7 年度における「量の見込み」・「確保量」と実績値＞

	令和 7 年度
① 量の見込み	1,560 回
② 確保量	1,560 回
②－①	0 回
実績	1,241 回

○現状で、提供体制を確保できています。

○妊娠初期・後期、産後に面談等を行い、情報提供や相談等を実施しています。